

輸送動向について(5月分)

平成20年6月

1. 輸送概況

今月は、大きな輸送障害もなく、安定した輸送状況で推移した。

荷動きは、ゴールデンウィーク期を含め、上旬については比較的堅調であったものの、中旬から下旬にかけて、やや低調に推移した。

品目別にみると、コンテナ貨物は、農産品・青果物、エコ関連物資が前年を下回ったものの、自動車部品、紙・パルプ、食料工業品などが前年を上回り、全体では前年比101.9%となった。農産品・青果物は政府米及び民間流通米が減送となった。一方、紙・パルプは前年、生産設備の不調により減送となったメーカーからの出荷が好調であった。また、食料工業品は北海道地区の砂糖を中心に増送となった。

車扱貨物は、石油、セメント・石灰石など、すべての品目が前年を下回り、全体では前年比88.3%となった。石油は暫定税率復活後の消費の低迷により減送となった。また、セメント・石灰石は定期修理の時期変更により、大きく減送となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,830	1,795	101.9%	3,843	3,781	101.6%
車 扱	768	870	88.3%	1,783	1,898	94.0%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	140	152	-12	92.1%
	化学工業品	175	174	1	100.6%
	化学薬品	132	131	1	100.8%
	食料工業品	269	262	7	102.7%
	紙・パルプ	329	318	11	103.5%
	他工業品	146	134	12	109.0%
	積合せ貨物	200	198	2	101.0%
	自動車部品	70	58	12	120.7%
	家電・情報機器	31	31	0	100.0%
	エコ関連物資	30	31	-1	96.8%
	その他	308	306	2	100.7%
	コンテナ計	1,830	1,795	35	101.9%
車 扱	石油	541	562	-21	96.3%
	セメント・石灰石	65	91	-26	70.9%
	車 両	79	97	-18	81.4%
	その他	82	119	-37	69.4%
	車 扱 計	768	870	-102	88.3%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)